

政治学入門

——歴史と思想から学ぶ

犬塚 元 = 河野有理 = 森川輝一

担当編集から

本書は、「右」「左」「イデオロギー」といった、政治や政治学を語るうえでよく目にする言葉を、高校で学ぶ地理歴史・公民の知識をベースに、わかりやすく説明しています。また、長い歴史の歩みの上に成り立っている現代の政治を理解するためにも、歴史や思想の大きな流れをたどりながら、政治のルールやしぐみを解説しています。

各章の冒頭には、その章の内容に関連する、政治学の古典や小説、映画のフレーズを置き、そうした言葉を手がかりに、学びを深めていけるよう工夫されています。また、各章の終わりには、課題や読書案内のほかに、映画案内を設け、映画を通して、政治(学)を学ぶこともできます。

政治や政治学に関心のある人はもちろん、政治なんて縁遠いと感じている人にも、政治学を学ぶ最初の一冊として、ぜひともお薦めしたい書籍です。(T.I.)

Point

リベラル・デモクラシーの現在(第1部)、歴史(第2部)、課題(第3部)を学んでいきます。

はじめに——政治学によるこそ

第1部 いまの政治は どのように動いているか

- 第1章 仕事としての政治
- 第2章 選挙
- 第3章 政党
- 第4章 政体と政治過程
- 第5章 政治とメディア

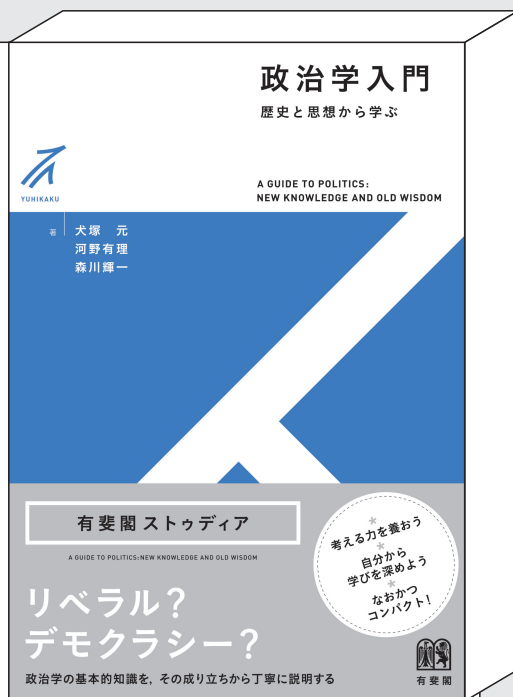
第2部 リベラル・デモクラシーの 歩み

- 第6章 近代日本のリベラル・デモクラシー

- 第7章 戦後日本のリベラル・デモクラシー
- 第8章 リベラル・デモクラシーのめばえ
- 第9章 国民国家と民主化の時代
- 第10章 イデオロギーと世界戦争

第3部 これからの政治

- 第11章 デモクラシーというやり方
- 第12章 公と私
- 第13章 国境を越える政治
- 第14章 ユートピアとディストピア
- 終章 政治学はどんな学問だろうか



レベル — 用途 — 対象 —
初級 学習 教養 学部 一般

2023年5月発売 / 320頁 / 定価2530円(税込)
A5判 / 並製

詳細を見る



BOOK INFORMATION

詳細は、小社ウェブサイトの本書のページをご覧ください。

